



DAMANHUR

ダマヌール日本ニューズレター

ぽぽろ



秋号



《 第52 秋号 》

発行 ダマヌール日本
発行日 2020年9月22日
<http://www.damanhur.jp>

POPOLO

人生を生きる ～命の輝きを求めて～



はじめに

ダマヌールの過去生セミナーを受講されたAさんの体験です。フランス人としての人生を体験するために母親のお腹に入ったとき、涙が流れて仕方なかったそうです。何回もこうして人生をスタートしているという思い、物質の世界の暖かい光の中で誕生し、新しい人生にチャレンジできて嬉しいという感情が溢れてきたそうです。そして、以前体験した別の人生ではインディアンの部族の中で、誕生時に粗末なタオルの中に赤子の自分がいて、祝福されたようですが一枚の写真を見るように思いだされたそうです。

私たちは多くの方が誕生時の記憶を失っていますが、生まれる側も迎える側も、喜びと期待に包まれていたと思われる出来事です。また、たとえ、誕生の喜びが感じられなくても、あなたが物質の世界で人生を体験するチャンスを得たのは素晴らしいことです。どんなに素晴らしいことなのか、ダマヌールの視点から見てください。

物質の世界での学び

さて、肉体は両親の卵子と精子の奇跡的な出会いから細胞分裂を繰り返して形成され、魂は誕生の数日前に肉体に入ります。そして、人生がスタートします。私たちはこの物質の世界で肉体を持って

いるからこそ、朝の清々しさ、太陽の輝き、木々のささやき、風の心地よさ、波の音、小鳥の鳴き声、美しい夕焼けなどを体験できます。また、暑さや寒さ、食べ物の美味しさ、愛、喜び、幸せ、達成感…さらに悲しみや苦しみまでも味わえるのです。また、例えば美しい夕焼けという事象も、一人ひとりが独自の感覚で捉え、異なった記憶に繋がって、その人なりの感じ方をするため、生み出す感情にも違いがあります。本来、その違いは豊かさであり、あなたでなければ生み出せない貴重なものです。

あなたは子どもから思春期へ、そして大人へと成長し、仕事に就き、さまざまな体験があることでしょ。今までに体験のない初めての学びは付加価値として魂に記憶され、次の人生へと引き継がれます。私たちは肉体に宿っている魂という存在なので、肉体が無くなったら人生が終わりではなく、魂の体験は継続していきます。

ダマヌールの哲学では、この物質の宇宙は私たちが精神的進化を果たすためのフィールドです。私たちが目指す目的は、この物質の世界でさまざまな人生の体験からさまざまな学びを蓄積するために、異なる時代や場所や性別を体験し、より広い見方や新しい人生の意義や価値を発見し、精神的に成長し、イルミネーションに至ることです。その目

的のために、私たちは何度も生まれました。また、私たちは、宗教や神話に出てくるような固有名詞のついた神ではなく、とてつもないほど大きなエネルギーの、宇宙を創造した起源的神の一部(かけら)を宿しています。私たち人間が覚醒してそこに至れば、宇宙全てのことが理解できるほどの智慧を内在させているのです。ただ、一人で内観するだけでは自分自身について、深い理解や新たな発見はできません。共通の人生の目的と価値観を持った人間のグループの中で共に生き、学び続け、友愛を育て、違いを尊重して、切磋琢磨する中でエゴを削ぎ落とし、グループと共に個を超えて成長します。一人ではイルミネーションに到達することはできないのです。

また、私たち人間は地球上の全ての種の代表として、覚醒のプログラムを実現することを任されている種です。ところが人間は環境破壊で他の種を絶滅へと追いやり、一部の支配者のための政治や経済を作り上げ、業者や友人と癒着した政権運営で出口の見えない多様な問題を抱えているのが現状です。そして、新型コロナウイルスの流行は経済活動の崩壊を招き、人々の慣習も変わりました。

一方、人生には死があり時間が限定されていることを考えると、こんな現状でも、もっとポジティブに、もっと楽しく、魅了された人生を送りたいと思いませんか？

魂を構成するパーソナリティーたち

私たちの体はオーラと呼ばれるエネルギーの体と肉体、そして魂から成り立っています。エネルギー的に見れば、肉体の周りを卵型のようなオーラで囲まれた存在です。そして、魂と呼ばれる部分は複数のパーソナリティーで構成されています。例えば、昨日気に入って買ったシャツが、今は嫌いになったり、夕食に食べようと思って買った魚があるのに、肉を食べたくなったりと、私たちは時々の気持ちの変化に戸惑うことがあります。それらは、自分の中にいてリードするパーソナリティーたちが変わったからです。このパーソナリティー理論はダマヌールのセミナーで説明されて、セミナーで示された課題を続けていくと、自分の魂を構成する複数の特徴あるパーソナリティーたちを知ることができます。

内気な自分、積極的な自分、賢い自分、ダメな自分、芸術に秀でている自分、支配的な自分、優しい自分など、私たちは誰もが多重人格者なのです。

また、外に現れている問題は、実は自分の中のパーソナリティーの不調和によるものと言われていています。ですから、誰かと喧嘩をしたり、嫌なことをされたとしても、外の人が悪いのではなく、外の人に自分のパーソナリティーたちの不調和を投影していることとなります。

一方、多種多様な体験や技能や才能を持ったパーソナリティーたちが調和的に共同するようになれば、素晴らしい可能性が期待できます。さらに、私たちのパーソナリティーたちは、この人生でイルミネーションができる可能性のある、最高の組み合わせで構成されているのです。ですから仮に、あなたが挫折してどん底にいたとしても、あなたの中にはそれを乗り越えられるパーソナリティーたちが存在し、共に今を生きていることを覚えていて欲しいのです。

グループの中で鍛えられて成熟する

私たち人間は社会的な存在です。グループの人間関係では深刻にならず、ユーモア、共感、ポジティブさが潤滑油となります。国家のような大きな組織ではなく、私たちがお互いに知り合い影響を与え合うことのできる人数は最大200人前後までと言われています。ですから、ダマヌールの各コミュニティーは200人以下で構成されています。ダマヌールでは大きな家族のようなヌークレオという単位で、大きな一軒の家に平均して20人前後の人たちが住み、いくつかのヌークレオが集まって一つのコミュニティーを形成し、さらにいくつかのコミュニティーが連合体である「ダマヌール」になります。住人は全員がメディテーションの学校で学ぶ知識の探求者であり、精神的民族に参加し、同じ夢や価値観や考え方を共有している仲間です。スピリチュアルリーダーだったファルコは、コミュニティーの中で人と人がぶつかり合いエゴを削ぎ落としてこそ、神聖さに至れると説きました。コミュニティーは、人と人が安心してぶつかり合ってお互いに成長を支え合う場所とも言えます。

それでも、イルミネーションをした人たちではありませんから、人間関係やさまざまな問題は出てきます。そんなときはコミュニティーの中で話し合って解決方法を探します。みんなで話し合うことで当事者の孤立を防ぎ、冷静な第三者の目で確認して情報収集を行い、問題解決を目指します。

また、グループや組織が停滞に陥ったときは、非日常的な体験を通して学ぶゲーム・オブ・ライフを実施します。意見の違い、個性の違いを超えて、子どものように熱中し行動を共にすることで、友愛と団結と喜びに満ちた感情を生み出します。こうすることで精神的民族の絆が強くなり、不可能が可能になるのだと思います。奇しくも、私たちは2020年8月に河口湖キャンプ料理対決を実施しました。この喜びのエネルギーをみんなで生み出した体験は、生きることの素晴らしさや団結のパワーを表していました。また、精神的民族の仲間であるということは、相手の短所も受け入れて、愛しさを持って見守るという態度でいることだと実感しました。

最後に

私たちは一人ひとりが、多くの可能性を秘めた素晴らしい存在です。私たちは人間という種として生まれ、人生をどのように生きるのかはあなたの選択に任されています。人生には出来上がった脚本があるのではなく、あなたの時々の選択が生きる方向を決めているのです。ダマヌールの時の構造の研究では、一瞬は約4秒で、毎瞬毎瞬6つの選択肢が目前にあると言われていました。毎瞬、毎瞬、意識をしないうちに選んでいる6つ選択肢のうちの一つが4秒ごとに繋がって、あなたの人生を織りなしていると考えます。より良い選択のためには、物事をポジティブに捉えること、自分を信頼すること、笑顔でいることなど、人生を肯定的にとらえることが大事だと思います。また、友だちと育む友愛は、男女の愛や親子の愛以上に、私たちを支えて成長するこ

とに役立ちます。友情こそは、この人生だけでなく、時空を超えていくつもの人生へと継続して持ち越せる人生の宝物です。

初めての体験や新しい学びなどでワクワクするとき、一生懸命に課題に取り組み達成したとき、観衆の拍手を浴びるときなどは、誰でも生き生きとしていることでしょう。また、私たちは他の人に親切にしたときや他の人の役に立ったときなど、利他主義的な行為をしたときにも喜びを感じます。

命が輝くとき、それは喜びと共にいます。その喜びは他の人へと伝わります。命が輝くとき、それは人々を幸せにします。あなたは密度の濃い時間を生きています。命が輝く瞬間をたくさん生み出しましょう。

命を輝かせることはいつでもできるのです。あなたがそれを望みさえすれば。…共に、良い人生を生きて行きましょう。

世界に広がるダマヌール

スペインの「マドリッドセンター」の活動



ダマヌールはイタリアのトリノにあります。ダマヌールの活動を支援情報提供するセンターは世界中に広がっています。イタリアのベルガモ、ポローニャ、フィレンツェ、ミラノ、モデナ、ペローナの6箇所とオーストラリア、ドイツ、スペイン、クロアチア、ハンガリー、日本、オランダ、ノルウェイ、スイス、スロベニア、アメリカ、オーストリアなどにセンターがあります。ここでは、スペインのマドリッドセンターから届いた活動の様子をお知らせします。

スペインでは2009年から活動を実現しました。2日間セミナー、ミニセミナー、ダマヌールのコンサートなどを実施、マドリッドセンターのロビーでは3週間に渡って、セルフピックペインティングやセルフのジュエリー、ダマヌールの洋服などの展示会を開きました。植物の音楽とフェアやダマヌールのプレゼンテーションなども行いました。

私たちに協力的な地元の人たちと共に、さまざまな都市で少なくとも2ヶ月ごとに活動を行い、新型コロナウイルス流行まではうまく機能していました。さまざまな都市というのは、グラナダ、マドリッド、イスラ・カナリア、カタルーニャ、カディス、アルメニア、マラガ、セビージャなどです。

2年前からマドリッドでは、ダマヌールの活動を計画準備するために機能するメディテーションの学校のグループがあり、ダマヌールのヌークレオのプロジェクトを始めていました。彼らは家を手に入れて4人が一緒に暮らし、他の3人が戻ってきてプロジェクトを展開しています。彼らはプラノセラピーの間に、ダマヌールのさまざまな活動をしていました。

センターがない都市では、部屋を予約して異なるダマヌールの活動を行います。ダマヌール



*コロナウイルス流行前に撮影したものです。

のピオブラと共にカナリア諸島で螺旋を作ったり、そこにアンテナを建てる旅がありました。

スペインではインターナショナルのメディテーションのグループがあり、スペイン人のメディテーションの学校の生徒は30人います。また、とても良く働いているスペイン語の通訳者グループがあり、私たちは、本、スペイン語のダマヌールのブログを実施していて、すべてのセラータは翻訳されています。木の活性化はしていますが、ここでは多くの仕事をしなければなりません

ジャカナ・カンパニユラ

ゲーム・オブ・ライフとしての河口湖キャンプ料理対決

ダマヌールの主要な構造の一つに、ゲーム・オブ・ライフと呼ばれる部門があります。組織やグループがマンネリや停滞に陥らないように、人生は冒険であり、ユーモアや遊び心を失わずに挑戦し続けられるように、常に変化と成長を継続するために設けられています。



ゲーム・オブ・ライフ：河口湖料理対決

ダマヌール日本では、2020年8月15日～16日に富士山に見える河口湖で、ゲーム・オブ・ライフを行いました。参加者は29人。一番新しいグループが中心的な役割を担い、新旧混合の3つのグループに分かれての料理対決です。

課題は精神的な民族として、友愛と団結と喜びを表し、料理で民族の違いや創造性を表現します。イタリア料理、日本料理、インドネシア料理と、それぞれのグループが一つの国を担当しました。もちろん、食材はできる限りオーガニックで、プラスチック使用を避けました。当日までにZoom会議を行い、テーマを決めて、前菜、メイン、デザートなどの食材や作り方、さらに発表時のパフォーマンスについても話し合いました。新しい人たちの前向きで積極的な態度に感心しながら、みなが熱中していきました。

そして、新型コロナウイルス流行のために、1週間前から毎日検温をし、当日の検温と室内の消毒、手袋・マスク着用等、できる限りの感染予防をして臨みました。当日のハプニングはすぐに解決、準備の良さと成功を願う熱意に良いシンクロニシティが続き、欠席も怪我もなくスムーズに進行しました。

イタリア料理の前菜はセルフピックペインティングの太陽を模した光のサラダ、フルーツと生ハム、ズッキーニボート、トマトの冷製パスタ。メインと付け合わせは、鹿肉とニジマスと、ジャガイモとブロッコリーのケッパー風味のサラダ。デザートは栗を使った円錐形のモンテビアンコです。



日本料理は猛暑の中でも涼しげで繊細な、野菜のゼリー寄せ、冷製茶碗蒸しが美しさを演出、食べやすい薄味の煮物、エビや夏野菜の揚げ物、彩の良いちらし寿司、手まり寿司、お結び、冷菓の葛饅頭などが並び、調和的な日本料理を表現していました。

インドネシア料理の前菜は寄せ集めという意味のガドガドサラダ、鶏肉のサテ・アヤム、アボカドジュース。メインはスパイスとココナッツミルクの肉のルンダン、多種のスパイスで炊いたイエローライスとジャスミンライス。デザートは米粉の生地を使ったダダールクルン、フレッシュフルーツ4種、ココナッツミルクのタピオカなどでした。3カ国の料理は、どれもとても美味しかったです。

その後、各チームのパフォーマンスで盛り上がり、チームごとに火を起こして料理をオフアールしました。最後はファルコステラレで最高潮に達し、やり遂げた達成感と団結力に、精神的民族の絆を分かち合いました。



料理の対戦結果は「引き分け!」でした。

翌日は炭火を使って、手作りの儀式用のパンとピザを焼きました。パンやピザは想いが込められて美味しかったです。小麦アレルギーの人たちには、米粉を使ったパンやピザが用意されました。前日の残物を利用したピザの具やサラダは、昨夜とは別な形になって食卓に上りました。続いてフェニーチェのお誕生会も行いました。

私たちは全員が友情と連帯感に満たされて、誰もが喜びのエネルギーの中にいました。心地よく、お互いに感謝でいっぱいでした。生きているということが、同じ目的で団結さえすれば、こんなにも喜びと感動のエネルギーを生み出し、お互いが愛おしく思えることを、私たちは新型コロナウイルス流行が続く中で体験したのでした。

ヒーラーだより

プラノテラピーの魅力

私がプラノテラピーと出会ってから、もう19年～20年経ちます。プラノテラピーを初体験して、自分の周りにはっきりとしたオーラ、それは卵型のエネルギーの盾のようでしたが、それを感じてから、すっかり魅力にはまり継続しています。病気だった父や母もプラノテラピーを亡くなるまで継続して、奇跡としか思えない多くの豊かな体験をしました。ですから、プラノテラピーのヒーラー(受け手)としての体験は、ヒーラーになってからとても役にたっています。

私たちは気持ちのアップダウンが付きものですが、プラノテラピーを定期的に受けていると、悩んでも立ち直りが早く、自分を変えたり、幸せに至る後押しになるようです。私たちはエネルギーに満たされていれば、コミュニケーションもポジティブに展開し、自分らしく生きられるのだと思います。

印象深い例は、一人暮らしの92歳のお年寄りでした。外に出るとふらついて歩けなくなり、病院では頸椎が原因で「歳だから仕方ない、治らない」と言われたとのこと。訪問してプラノテラピーを行いました。

ところが4～5回ほど続けたところ、シルバーカーを使えば歩けるようになっていました。これには私もびっくりしました。プラナーナのエネルギーで心身が充実に向かい、一人暮らしゆえに思い切って買い物しようとして玄関を出て、ゆっくりとシルバーカーを押したらスーパーまで歩けたのでした。担当医からは「あんたは凄い。普通なら歩けるようにはならないよ」と言われたそうで、にこにこしていました。嬉しい瞬間でした。(トロータ)

体験は個々のものであり、効果を保証するものではありません。

健康であることは自分に贈るギフトです。
健康維持、病気予防にプラノテラピーを!

こんな方に・・・

- ・人生の喜びを発見したい
- ・身体も心も美しく健康になりたい
- ・短時間でリフレッシュしたい
- ・予防的ヒーリングとして
- ・ヒーラーの自己ケアに
- ・ポジティブになりたい
- ・心も身体も、強くなりたい
- ・生きるパワーを取り戻したい
- ・頭と心のバランスをとりたい

あなたの人生にポジティブな変化をもたらします。

ダマヌールのヒーリング プラノテラピー

プラノテラピーはダマヌールの自然医学の中で主要な役割を担う安全でパワフルなヒーリング。

オーラ、肉体、魂の全てに良い影響を及ぼし、特にバランスの崩れている部分に集中して流れ、全体のバランスを取り戻します。スピリチュアルな成長がしたい、体も心も美しく健康でいたい、夢を実現させたい方にプラノテラピーをお勧めします。

● プラノテラピーに関するお問合せ先

プラノテラピーは各地で受けられます。ヒーラーやスタジオなどの詳細は下記までお問合わせください。

ダマヌール日本神戸センター

0798-23-9161

damanhur-kobe@s5.dion.ne.jp

ダマヌール日本支援ネットワーク イピアル

052-683-8233

jpjal@crux.ocn.ne.jp

船戸クリニックの螺旋を活性化しました!

2020年8月30日、私たちは岐阜県養老町の船戸クリニックの螺旋を活性化しました。

螺旋は同年3月1日に造りましたが、隣で工事の予定があり、活性化は工事終了後になっていました。螺旋の周りにはさまざまな木やハーブや野菜が植えられて良い雰囲気でした。極暑の中で活性化は終わり、一人ずつ歩いて螺旋を堪能しました。お礼に提供された心のこもった薬膳料理は、見た目も美しくとても美味しかったです。

螺旋を造った時のレポートは、
ニュースレターぱぼろ第50号に掲載しています。



写真：活性化準備中

セミナー体験記

◇ 「内面の調和を実現する パーソナリティーとのコンタクト」に参加して

今回のセミナーは、新型コロナウイルスの感染が広がって以来約5ヶ月ぶりの直接参加であり、久しぶりにみんなと生で学べる嬉しさと期待でワクワクしながら会場に到着しました。

セミナー会場では、検温や消毒、換気、そして全員フェイスガードをつける対策が取られており、インストラクターからもプログラム上いくつか変更せざるを得なかったと説明もありました。けれどもセミナーが始まると、趣向を凝らした仕掛けが次から次へと出てきて、とても驚かされ、思わず熱くなって感動したり、内面のパーソナリティーたちが大きく揺さぶられる体験に、私は没頭していきました。そうして日頃はあまり注目されずに区別がつかなかったパーソナリティーたちの感情の変化や違いを少しづつ発見できました。

またどうしても受け入れがたいパーソナリティーの存在を感じることもありました。しかしセミナー中の講師の言葉で、ハッとさせられたことがあり、それは「私・わたし」とエゴに囚われている間は孤独を感じるが、「私たち」は元々一つで繋がっているのだから、比較したり羨んだりする必要はなく、互いをよく知り、違いを認め合って協力しあえてこそ、本当に一人ひとりの個性が花開く「主役になれる」ということでした。

私のパーソナリティーたちは、誰一人欠けることなく全員揃って完璧なのだから、自分の内面を全部受け入れられてこそ輝き、周囲の人たちとも調和的な関係が作れるのだと。そしてそのためにセミナーで習った方法を諦めずに仲間ともシェアし合いながら続けて行こうと改めて実感しました。ダマヌールのパーソナリティーの理論のユークスと奥深さに改めて感動したとても楽しい2日間でした。(コーギー)

◇ 「サイエンスフィクションと スピリチュアル物理学」を受講して

2015年に不思議なご縁に導かれ訪れたダマヌール。その時に、SF映画の中には現代科学ではまだ解明されていない、しかし実在する世界を描いているものがあることを知りました。今回は「想像力のキャパを拡げる」というキーワードに惹かれて参加を決め、フェニーチェさんとジュゴンさんからのエネルギーを直接感じたくて、名古屋の会場で受講しました。

想像力(イマジネーション)という言葉は日常でよく使われていますが、現代社会に生きる私たちは、この素晴らしい力をまだまだ信じ切れず、使いこなせていないのではないのでしょうか？人類の歴史の中でも、まだ形になっていない世界、まだ見えていない世界、「こうだったらいいのに」という世界を現実繋げて創り出すために想像力が使われ、その恩恵でさまざまなテクノロジーが発展してきました。今回のセミナーでは、私たち一人ひとりに内在している想像力のパワーについて深く学ぶことができました。

また、「真実が非常によく描かれている」SF映画や書籍についてフェニーチェさんが具体的に教えてくださったので、これから映画鑑賞と読書に時間をとってみようと思います。

もう1点強く心に残ったのは、物質的なテクノロジーの進歩と精神性の進化のバランスが大切だということ。驚くようなスピードで技術革新が進んでいるこの時代だからこそ、テクノロジーだけが暴走してしまわないよう、精神性も高めながら、人類全体、地球全体、そして宇宙全体が恩恵を受ける目的のために、テクノロジー開発は慎重に進めていく必要があることを改めて考えさせられました。

2日間では時間が全然足りなくて、まだまだお聞きしたかったので、是非、またの開催をお願い致します。(M.H)

セミナー講師紹介



アンティロペ・ヴェルベナ
(Antilope Verbena)

ナチュラルセラピー・ホリスティック健康科学博士。ダマヌールのスピリチュアルヒーラー。20年以上に渡り、ダマヌールのスピリチュアルヒーラーの学校の運営指導に関わる。セルフ学の研究によって実現したセルフックなキャンピングを使っ

たヒーリングやセルフックなペンデュラムの専門家であり、健康問題の解決に向けた的確なアドバイスには定評があります。また、時に関する研究者で、タイムトラベルやスペーストラベルの実験を行っていた時期は、自ら信じがたい体験も持つ。



フェニーチェ・フェルチェ
(Fenice Felce)

ナチュラルセラピー・ホリスティック健康科学博士。ダマヌール創立メンバーの一人。スピリチュアルヒーラー。スピリチュアル物理学・ダウジング・インナーハーモニゼーション・セルフ学的催眠療法・アストラトラベル

のスペシャリスト、古代エジプト哲学とミステリーの研究者として国際的に活躍しています。その豊かな研究体験と深い理解と幅広い知識にあふれた講演は常に多くの参加者を魅了してやみません。

セミナースケジュール 2020年10~11月・2021年予告

2020年10月 2日間セミナー

★【クオンタムタイムヒーリング】

～進化に向けてあなたの変化を実現する～
人類の神殿のパワフルなエネルギーにつながり、
時間を超えて、別の時間のポイントの「あなた」
に出会う。

ダマヌールならではの精神的なテクノロジー「セルフ
フィカ」を介して、時間の世界へのアクセスの扉を
開き、完全な感覚と明晰な経験を可能にします。
時の世界に存在するすべてのタイムラインの中で、
あなたに变革を起こすのに適したタイムラインを選
び、今の人生につながぐことを実現します。それは、
癒しや潜在的可能性に向うことにつながります。

講 師: フェニーチェ・フェルチェ
アンティロペ・ヴェルベナ
ジュゴン・クソノキ

9/23
申込締切

開催日: 10月3日(土)10月4日(日)

時 間: 両日とも 10:00~18:00

場 所: 名古屋市中心企業振興会館
(吹上ホール)

* セミナーのお部屋は展望ホールです。

交 地下鉄桜通線「吹上駅」徒歩5分
ふきあげ

参加費: 40,000円

問 ダマヌール日本支援ネットワーク イピアル

2020年11月 2日間セミナー

★【スピリチュアル物理学】 on ZOOM

ダマヌールの人生哲学の根幹をなすのが、スピリ
チュアル物理学です。神秘を解明する革新的で偉
大な人生のビジョンを受け取り、あなたの人生に刺
激と進化をもたらしませんか？

講 師: フェニーチェ・フェルチェ

開催日: 11月23日(月祝) と
11月29日(日) の2日間

時 間: 両日とも 10:00~18:00

参加費: 2日間で 40,000円

問 ダマヌール日本支援ネットワーク イピアル

2020年11月出版記念講演会

講 師: フェニーチェ・フェルチェ

開催日: 11月28日(土)

主 催: ヒカルランド *詳細はヒカルランドまで

セミナー開催時の新型コロナウイルス対策

世界的に新型コロナウイルス感染拡大防止対策が
とられている中、ダマヌール日本も、ズームを介した
オンラインセミナーに切替えるなど対応をしています。
また、セミナー会場は、換気、消毒、マスク着用等、
万全のウイルス対策を講じた上でを行っています。

●講師について

フェニーチェは一年のうち80%は日本に滞在しており、
今年1月より日本に滞在しています。
アンティロペは、イタリアよりオンライン登壇です。

2021年5月 2日間セミナー

★【アストラトラベル 2】

2日間セミナー

講 師: フェニーチェ・フェルチェ

開催日: 5月15日(土)16日(日)

時 間: 両日とも 10:00~18:00

会 場: 調整中 *詳細が決まり次第、ご案内します。

参加費: 40,000円

参加対象: アストラトラベル1修了者

問 神戸センター

2021年11月 1泊2日セミナー

★【過去生のリサーチ】

1泊2日のセミナー

講 師: フェニーチェ・フェルチェ

開催日: 11月20日(土)21日(日)

時 間: 両日とも 10:00~18:00

場 所: 調整中

*その他、詳細が決まり次第、ご案内します。

問 神戸センター

人気のセミナーです。
お申込みはお早めに!

フェニーチェのセッション

◆ フェニーチェのグループヒーリング

希望者が3人以上の場合、個人よりもパワフル
なグループのプラノセラピーを受けられます。

◆ 個人リーディング

マジックな準備がされた特別なタロットカード
や石などを用い、ダマヌールで培った感覚の
拡大のテクニックを駆使してシンクロニシテ
ィーにアクセスし、あなたの質問に対し、フェ
ニーチェがあなたの中にある完璧な答を引き出
していきます。このセッションは精神的進化の
ための道であり、人生をより良い方向へ加速
させるためのヒントが溢れています。

いずれも要予約。詳細はお問合せください。

メールマガジン毎週配信中! お申込みはHPから

HP: <https://www.damanhur.jp>

FB: <https://www.facebook.com/damanhur.jp>

● お問合せ・お申込み先

ダマヌール日本神戸センター

0798-23-9161

damanhur-kobe@s5.dion.ne.jp

ダマヌール日本支援ネットワーク イピアル

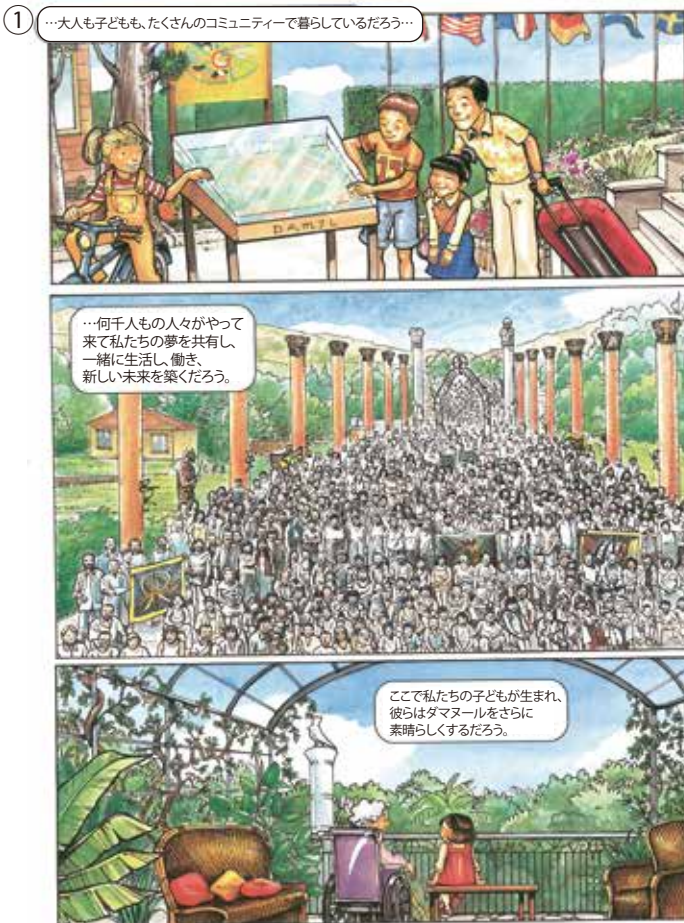
052-683-8233

jpjal@crux.ocn.ne.jp

本誌「ニューズレターぼぼろ」はご希望の方には郵送
しています。ご希望の方はメールでお知らせください。

ダマヌールのコミック「記憶のトランク」より（最終）

ファルコの言葉が続きます・・・



完